

はぐはぐキッズ西大井 9・10月の活動報告

★活動内容

0～2歳児合同で「ジャックオーランタン」を制作。大きな紙にクレヨンと絵具ではじき絵にして楽しむ。絵具は水分を多めにし、オレンジと黄色の2色を使用。乾いたらジャックオーランタンに仕上げて壁面に飾り、ハロウィンイベントまで楽しむ。

- ・今年度の合同制作2回目となり、期待感を持って参加する児もいた。大きな紙にクレヨンでお絵かきをすると知ると、0歳児も積極的に楽しんでいた。
- ・クレヨンは好きな色を選んで描いていた。
- ・保育者が「〇〇ちゃん、赤色きれいだね」「かきかき、上手だね」など声をかけると、1・2歳児は「あかー！」など色を答えたり、「丸だよ」と描いているものを答えていた。0歳児は集中して描きながらも、声掛けにうなづいていた。
- ・「白いところが無くなるように絵具で塗ってね」という保育者の声掛けに、1・2歳児は意識して塗りつぶす児がいた。
- ・保育者が「クレヨンが見えるね。不思議だね。」と声掛けすると、不思議そうに眺めて、絵具を重ねる児がいた。
- ・壁面に飾ると、形がジャックオーランタンになっていたのが不思議そうに見える児がいる。保育者と「ぬりぬりしたね」「かきかきしたね」と思い出しながらやり取りをしている児もいる。「〇〇ちゃん、ここ、塗った！」など指差して保育者に知らせる児もいた。



★振り返り

- ・今年度2回目の合同制作だったため、児も始めから意欲的に取り組む姿がよく見られた。
- ・事前にハロウィンに対して絵本などでしっかりと導入を行っていたこともあって、「かぼちゃ」を作ることを理解している様子も1、2歳児に見られていた。
- ・何枚も繋げた大きな画用紙にクレヨン描画をすることが楽しかったようで、集中して行っている姿が印象的であった。
- ・絵の具を使用したはじき絵も「この上に？」などと始めは戸惑う姿もあったが、クレヨンが浮かぶことを不思議に思いながらも取り組んでいるようであった。
- ・普段の使用している画用紙よりも大きいことで児もわくわくしながらクレヨン描画を楽しむ姿があり、日頃の保育の中でもサイズにこだわらず様々な素材を提供していきたいと思った。

